

クラウドプログラムに 応募するための 5 ステップ



Google for Startups クラウド プログラム への参加をご検討いただき、ありがとうございます。本人確認は応募の最初のステップであり、応募者様と応募企業を保護するよう設計されています。以下の手順に従ってお手続きいただくことで、円滑な申請が行え、より早くプログラムのメリットを体験いただけます。

1. スタートアップ企業のメールアドレスで応募

個人的なメールアドレスは ご利用いただけません

✓ applicant@coolstartup.com

✗ coolstartup@gmail.com, coolstartup@yahoo.com

2. メール、企業、請求先ドメインが一致していることを確認する

✓ applicant@coolstartup.com + www.coolstartup.com + procurement@coolstartup.com

✗ applicant@coolstartup.com + www.mycoolstartup.ai + procurement@mycoolstartup.ai

3. 有効な Google Cloud 請求先アカウント IDを用意する

この ID は、ABC123-DEF456-GHI789 のような 18 桁の英数字の 16 進文字列です。まだ Google Cloud 請求先アカウント ID を作成されていない方は、[こちら](#)から作成してください。

システムが確実に反映されるまで時間がかかるため、Cloud 請求先アカウント ID を作成後 48 時間が経過してから Google for Startups クラウド プログラムにお申込みください。

有効な Cloud 請求先アカウント ID を使用してください。 下記は当てはまりません。

Google Cloud プロジェクト ID (analytics-misc のようなテキスト文字)

Google Cloud プロジェクト ナンバー (601315335546 のようなスペースなしの数字)

お支払いプロファイル ID (2885-9549-6692 のような 12 桁の数字)

4. 請求先アカウントの管理者のメールアドレスのドメインが、申込みのドメインと一致していることを確認する

申込時に使用した Cloud 請求先アカウント ID が貴社の管理下にあることを確認する必要があります。これは Google for Startups クラウド プログラムに参加すると、クラウドクレジットが入金されるためです。こちらは非常によくある申請エラーですので、申請前にスタートアップ企業の Cloud 請求先アカウントを管理する担当者にご相談することをお勧めします。もし企業のメールアドレスのドメインが Cloud 請求先アカウント ID のドメインと異なる場合は、次のページで詳細をご確認ください。 Cloud 請求先アカウント ID のユーザー管理方法に関するご質問は、[こちら](#)よりお問い合わせください。

5. 公開されている資金調達の証明を提供する

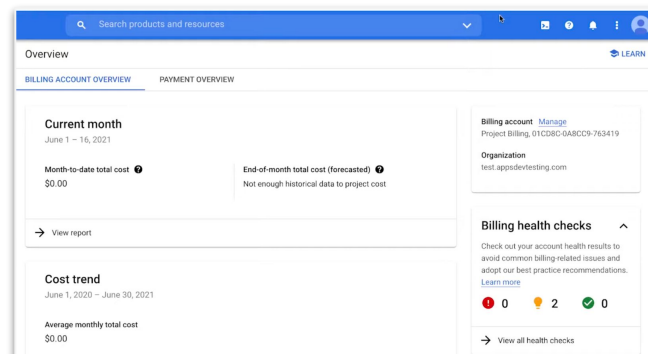
Google for Startups クラウド プログラム に参加するには、過去 1 年以内にシードからシリーズ A の資金調達を受けている必要があります。次のページでは、資金調達確認プロセスの詳細をご説明します。

スタートアップ企業のメールアドレスが異なる場合

本人確認が必要となります。

cloudstartupsupport@google.com にご連絡ください。

その際、メールアドレスとビジネスドメインの両方が、
申込みに使用したい有効な Cloud 請求先アカウント ID に
リンクしていることがわかるスクリーンショットを
添付してください。(Cloud 請求先アカウント の概要画面など)



資金調達基準の確認

Google for Startups クラウド プログラム に参加するために、お客様の投資が以下の基準を満たしていることをご確認ください。

- ✓ **対象になる企業**：シードまたはシリーズ A までの資金を調達。
シリーズ A の場合はプログラムの 申し込みから 1 年以内に資金を調達していること。
- ✗ **対象にならない企業**：クラウドファンディング、友人・家族から、デットファイナンス、助成金、プライベート エクイティ ファンドのみで構成された投資。
プレシードからシリーズ A ラウンドまで資金を獲得されていない場合。そのラウンドに進まれた際にはまたご確認をお願いします。

貴社が既に該当の資金ラウンドに進まれている場合は、おめでとうございます。貴社の資金調達がわかるオンライン公開情報のリンクをご提供ください。情報について非公開の場合は、資金調達について投資家とその Google 連絡窓口に資金調達情報をお伝えください。

- ✓ **対象になる企業**：信頼できるニュース記事やプレスリリース、スタートアップ投資のアグリゲーターサイト (Pitchbook、Dealroom、Crunchbase など)、投資家ポートフォリオのページ、投資家のブログ投稿など。
- ✗ **対象にならない企業**：自社のソーシャルメディア投稿やブログ記事、資金調達書類や設立書類などの機密情報、その他帳票など。

課金サポートのための 主なリソース

- 請求先アカウントの
作成
- 請求先アカウントの
問い合わせ方法
- 請求先アカウントの
管理

完了まであと少しです！ 申請書を提出する前に、お客様の企業が
Google for Startups クラウド プログラム の対象であるか、再度ご確認ください

- ☐ プログラムの申し込みから 10 年以内に設立されたスタートアップであり、新規株式公開や買収された経験がないこと。
- ☐ 過去に Google for Startups クラウド プログラム に参加したことがない、もしくは他の Google プログラムでクラウド クレジット(標準の無料試用を超えるもの)を受け取ったことがないこと。
- ☐ お客様のスタートアップは、資金提供を受けたテクノロジー企業であること。教育機関、政府機関、非営利団体、個人ブログ、開発ショップ、コンサルタント会社や代理店は対象外です。
- ☐ 一般的なメール ドメインやステルス サイトを使用していないこと。